

報道発表資料の配付日時 11月12日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和6年度「北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド認定企業表彰」及び「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」賞状伝達式の開催について																										
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																									
		発表場所																									
概要	<p>令和6年度「北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド認定企業表彰」及び「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」の賞状伝達式を次のとおり執り行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 日時：令和6年11月21日(木) 11:30~12:00 ■ 場所：副知事応接室(道庁本庁舎3階) ■ 賞状伝達者：三橋副知事 <p>1 北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド認定企業表彰 働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を認定する「北海道働き方改革推進企業認定制度」の最上位であるゴールド区分に今年度新規で認定された企業に対して表彰を行います。</p> <p>【表彰企業(4社)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>所在地</th> <th>業種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大富工業株式会社</td> <td>札幌市東区</td> <td>建設業</td> </tr> <tr> <td>住友生命保険相互会社 札幌支社</td> <td>札幌市中央区</td> <td>金融・保険業</td> </tr> <tr> <td>北海道瓦斯株式会社</td> <td>札幌市東区</td> <td>ガス・熱供給業ほか</td> </tr> <tr> <td>株式会社ホクビー</td> <td>石狩市</td> <td>製造業</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰 女性の職業生活における活躍や働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を表彰する「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」について、次のとおり令和6年度の表彰企業を決定しました。</p> <p>【女性活躍表彰受賞企業(2社)】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>所在地</th> <th>業種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社ケン・ホテルマネジメントキャビン北海道</td> <td>札幌市中央区</td> <td>ホテル業</td> </tr> <tr> <td>株式会社ホームスター</td> <td>旭川市</td> <td>不動産業</td> </tr> </tbody> </table>			企業名	所在地	業種	大富工業株式会社	札幌市東区	建設業	住友生命保険相互会社 札幌支社	札幌市中央区	金融・保険業	北海道瓦斯株式会社	札幌市東区	ガス・熱供給業ほか	株式会社ホクビー	石狩市	製造業	企業名	所在地	業種	株式会社ケン・ホテルマネジメントキャビン北海道	札幌市中央区	ホテル業	株式会社ホームスター	旭川市	不動産業
企業名	所在地	業種																									
大富工業株式会社	札幌市東区	建設業																									
住友生命保険相互会社 札幌支社	札幌市中央区	金融・保険業																									
北海道瓦斯株式会社	札幌市東区	ガス・熱供給業ほか																									
株式会社ホクビー	石狩市	製造業																									
企業名	所在地	業種																									
株式会社ケン・ホテルマネジメントキャビン北海道	札幌市中央区	ホテル業																									
株式会社ホームスター	旭川市	不動産業																									
参考	<p>[添付資料]「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」募集リーフレット ※「北海道働き方改革推進企業認定制度」は、下記 URL をご参照ください。 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/rsf/hatarakikatakakakuninteiseido.html</p>																										
報道(取材)に当たってのお願い																											
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)																									
担当 (連絡先)	<p>経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室(担当者：齋野 二裕) TEL ダイヤルイン 011-204-5354 内線26-756 公用スマホ 011-585-6101 内線12-980</p>																										

【令和6年度北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰】 募集のご案内

女性の活躍及びワーク・ライフ・バランスの実現などの
働き方改革に取り組む企業の皆さまへ

★応募期間:令和6年(2024年)5月29日(水)～7月26日(金)まで★

北海道では、女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立につながる働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を表彰し、その取組を広く周知することにより、安心して働くことのできる雇用環境の整備に資するため、「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」を実施するとともに、本年度の表彰企業を募集します。

このような企業が表彰の候補です

表彰募集の締切日までに、北海道働き方改革推進企業認定制度におけるブロンズ又はシルバーの認定区分に認定されている企業で、道内に事業所を置き、次の要件を満たすことが条件です。

- (1) 女性の積極的な採用や管理職種等への昇進機会の提供など、女性の職業生活における活躍の推進に積極的に取り組んでいること。
- (2) 仕事と家庭の両立を積極的に推進するため、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に定める各休業制度等と同程度以上の規定を有し、かつ、制度の活用促進に積極的に取り組んでいること。
- (3) 女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に規定される一般事業主行動計画を策定し、かつ、その行動計画に企業独自の制度を導入しているなど、取組の促進を図っていること。
- (4) その他、在宅勤務や短時間勤務などの多様な働き方や職場復帰制度、長時間労働抑制の取組など、女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立につながる働き方改革に積極的に取り組んでいること。
- (5) 本賞の受賞を過去受けていない者。
- (6) 過去3年間に関係法令に係る重大な違反がないこと。その他、社会通念上表彰するにふさわしくないと判断されることがないこと。

応募方法



市町村若しくは関係団体からの推薦又は自薦によるものとします。
市町村及び関係団体からの推薦の場合は別紙様式1に、自薦の場合は別紙様式2に必要事項を記載し、添付資料とともに応募先までお送りください。
別紙様式は、ホームページからもダウンロードできます。

応募・問合せ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
北海道 経済部労働政策局雇用労政課 働き方改革推進室 就業環境係
電話 011-204-5354 (内線:26-468)
FAX 011-232-1038
H P <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/rsf/154648.html>

その他

表彰企業については、表彰選考懇談会を経て決定しますが、内容確認のため、上記様式及び添付書類以外に、ヒアリング調査の実施や確認書類の提出をしていただく場合がありますので、ご承知おきください。

なお、選考の結果、表彰企業に該当しない場合もありますので、ご了承ください。

(裏面もご覧ください。)

昨年度(令和5年度)に女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる道内の以下の事業所に対し、「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」を行いました。

令和5年度受賞企業

キャリアバンク(株)
(総合人材サービス業)

SCSKサービスウェア(株)
BPO第一事業本部第三部 (BPO札幌)
(Webサービス業)

(株)常ロアトム
(不動産業)

表彰企業の選考にあたっての考え方

表彰の対象となる企業は、概ね次のような項目に該当する取組を行っている企業とし、これらの取組について、総合的に審査し選考することとしております。

- 1 女性の職業生活における活躍の推進に積極的に取り組んでいること。
- 2 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に定める各休業制度等と同程度以上の規定があり、かつ、制度の活用促進に積極的に取り組んでいること。

育児、介護休業法に定める各休業制度等とは

- ・ 育児休業制度、介護休業制度、子の看護休暇制度、介護休暇制度
- ・ 育児・介護を行う従業員に配慮した措置【所定外労働、時間外労働及び深夜業の制限、所定内労働時間の短縮措置等（短時間勤務制度・フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げほか）

制度の活用促進に積極的に取り組んでいることとは

- ・ 概ね過去5年以内に、上記、各休業制度等のいずれかについて、利用者がいる。 など

- 3 女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に規定される一般事業主行動計画を策定し、その行動計画に企業独自の制度を導入しているなど、取組の促進を図っていること。
- 4 その他、女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立につながる働き方改革に積極的に取り組んでいること。

次のような事例が対象となります。

- ・ 男女間の賃金格差の解消を図っている。
- ・ 女性を管理職に積極的に登用している。
- ・ 女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実を図っている。
- ・ 育児・介護を行う従業員を対象とした在宅勤務制度がある。
- ・ 育児・介護等を理由に退職した労働者を再雇用する制度がある。
- ・ 育児・介護休業期間中の経済的援助制度がある。 など

ご応募をお待ちしております